

日本繊維機械学会 SDGs アワード 受賞者について

一般社団法人日本繊維機械学会
SDGs 委員会

SDGs への取り組みが重要視される中、当学会は他学会に先駆け 2019 年に SDGs 委員会を立ち上げ、「Textile Future 2030」と称し、当学会の活動全体を SDGs の目標 17 項目に関連付けを行い、それぞれの目標に向かって積極的に取り組んでおります。

74 回年次大会（2021 年度）から、学会の SDGs への取り組みをより明確にし、加速するために会員各位の繊維および繊維機械に関わる SDGs の取り組みを紹介する「SDGs セッション」を新設しました。おかげさまで今大会においても 13 件の発表を得て盛会裏に終えることができました。皆様のご協力に感謝申し上げます。

さて、本セッションでは、SDGs 達成に貢献する優れた発表に対し、「SDGs アワード」として表彰する制度を設けております。10 名の審査委員による厳正な審査の結果、賞に応募されました 10 件の講演の中から次の SDGs アワード 1 件と、SDGs アワード特別賞として教育賞 1 件を選出いたしましたので、ここに発表いたします。

SDGs アワード

発表番号： B2-02

題 目： Colour Recycle System

－ サーキュラーエコノミーに繋がる新しいリサイクルのかたち －

発表者： 内丸もと子（株式会社 colourloop）

SDGs アワード特別賞（教育賞）

発表番号： B1-08

題 目： 古着アップサイクル商品の企画における価値の創出

～ 学生の主体的な活動を通して ～

発表者： 宮原佑貴子（京都光華女子大学）